

2024年12月25日

シキボウ株式会社

株式会社シキボウ江南

「あいちサーキュラーエコノミー推進プロジェクトチーム」参画のお知らせ

シキボウ株式会社（代表取締役社長執行役員 尻家正博）の関係会社である株式会社シキボウ江南（代表取締役社長 東郷誠）は、あいちサーキュラーエコノミー推進プロジェクトチームに参画し、「資源回収されていない衣類の再資源化」を目指し、循環経済社会の構築に貢献していきます。

繊維業界では大量生産、大量廃棄が社会課題としてあり、リユースやリサイクルへの要望が年々高まるとともに、環境省・経済産業省も国家戦略として「循環経済」への転換を進めております。

愛知県では、「あいちサーキュラーエコノミー推進プラン」（2022年3月策定）に基づき、2022年度から2031年度までの10年間の計画期間として、サーキュラーエコノミーへの転換による循環ビジネスの進展を図っています。その中で2023年1月31日より、プラスチックや太陽光パネル等6つの推進モデルを具体化するため、あいちサーキュラーエコノミー推進プロジェクトチーム（以下「PT」という。）を立ち上げており、現在69事業者（延べ91事業者）が参画し、7つのPTにおいて事業化に向けた取組を進めています。

[あいちサーキュラーエコノミー推進プロジェクトチーム | サークュラーエコノミー](#)



サーキュラーエコノミー
あいち

当社は2024年、生産工程で発生するコットン廃材や回収された廃棄衣類を再利用した、コットン由来のバイオマス原料を配合したプラスチック「CottResin®」を開発いたしました。その開発製造は、主に愛知県江南市に所在する株式会社シキボウ江南で行っております。

そこで株式会社シキボウ江南として繊維・衣類循環利用プロジェクトチーム（PT4）に参

画し、11の事業者とともに事業場で使用された衣類を効率的に回収・選別して、アップサイクルによる再製品化、及びリサイクル企業等が連携した効果的な繊維・衣類循環の仕組みの構築を目指します。

シキボウグループは、株式会社シキボウ江南が参画する産官学連携のオープンイノベーションが、サーキュラーエコノミー型ビジネスのモデル事業となるよう、今後も循環経済の実現に取り組んでまいります。

コットン由来のリサイクルセルローズマイクロファイバー配合「CottResin®」



本件内容に関するお問い合わせ
シキボウ株式会社 戦略素材企画推進室
TEL : 06-6268-5553 marketing@shikibo.co.jp

リリースに関するお問い合わせ
シキボウ株式会社 経営戦略部広報課
TEL : 06-6268-5421 kouhou@shikibo.co.jp

以上